

長野県御代田町

No.135

令和6年
3月定例会
2024

みよた 議会 だより

新しい遊具に みんなワクワク
いっっぱい遊ぼうね



主な内容

特集「議員になろう」… P2

令和6年度 当初予算… P3～7

一般質問…………… P11～21

みよた議会だよりが表紙デザイン部門で全国1位！… P24



議員の役割を知ろう!

～シリーズ「議員になろう①」～

令和7年9月には御代田町議会議員選挙がおこなわれます。現議員の任期も折り返し地点を過ぎ、残すところ約1年半となりました。議員のなり手不足が叫ばれている中、議会だより読者の皆さんに議員の役割を知っていただくことで、議員としての一歩を踏み出すきっかけになればと考えています。今回は、議員の役割とは何かについて紹介します。

町民代表として、
町民の声を町政に
反映させる大切な役割。

議会は「税金の使い道」や「ルール」が、町民の皆さんのために有益であるかどうかを議論し、判断をする場所です。

そして議員は、町民の代表として、本会議や委員会などを通じて、事業が適切に実施されるかなどをチェックします。また、皆さんからいただく声や議員活動をする中で気付いたことを、本会議で提案したり、質問したり、調査研究したうえで町民に寄り添うかたちで町政に反映するようにします。

町のこれからを担う、とても大切な役割です。

定例会は年4回、
会期は2週間くらい。

議会の会議の種類には、定期的に招集される「定例会」と、必要がある場合に招集される「臨時会」があります。

議員は3月、6月、9月、12月の年4回開催される定例会に出席します。会期中には「本会議」と「委員会」が開催されます。

本会議は意思を決定、
委員会は詳しく調査。

本会議は、テレビや動画で配信しているのですが、皆さんも目にしたことがあると思います。議員全員が議場に集まり、議会としての最終的な意思を決める会議です。

委員会は、議員がいくつかのグループに分かれて、本会議で提案された

内容を詳しく調査研究審査する機関です。議員の意見交換や町への質問などが、本会議よりも活発におこなわれます。参考になる事例の調査をするために、他の市町村に視察研修にも行きます。

町民と行政の「差」
を埋める。

議員の役割の1つは、「町民の考え」と「行政の考え」の差をできるだけなくすようにすることです。そのためには任期の4年間、町民の声に耳を傾けることが重要です。



みんなで作ろう 未来の御代田町!

令和6年 第1回定例会開催

当初予算を可決

定例会は3月4日招集、14日までの11日間の会期で開催され、事件案5件、条例案14件、当初予算案9件、補正予算案7件、報告事項1件、諮問1件の、計37件を原案どおり承認・可決しました。

本定例会で提出された議案の中から、町民のみなさんの注目度が高いと思われる事業を、議員による質疑とともにピックアップし、お知らせします。

一般会計当初予算

89億9,730万円

(前年度比15億1,454万円の増)



町民1人あたり

約54万円

※令和6年4月1日現在の人口
16,664人で算出

昨年度の当初予算は骨格予算でしたが、実質的な当初予算である肉付け後の予算（令和5年6月定例会分）と比較しても、9億8,577万円、12.3%の増となっています。令和6年度は、大型土木事業や、子育て、老人福祉政策など、生活に密着したソフト事業も数多く盛り込んで予算計上がされました。

特別会計って？

一般会計と特別会計は、どちらも税金などの歳出や歳入を経理する会計です。透明性を高めていくことが大切な項目が、特別会計として区分されています。

それぞれ専門性を持って管理することで、よりお金の流れが透明になり、効率的に考えていくことが可能です。



特別会計当初予算

国民健康保険

16億1,678万円

介護保険

12億5,406万円

後期高齢者医療

2億3,833万円

他に3つの特別会計と、公営企業会計として公共下水道と御代田小沼水道の会計があります。

第50回記念 龍神まつり

歳出

1,380
万円

龍神まつり補助金

内容の見直しおよび、昨年開催の課題に対する改善事項を踏まえた予算が計上された。



問

龍神まつり補助金1,380万円の内訳は。

答

龍神の舞経費137万円、鼓響経費22万円、シャトルバス借上費115万円、ステージ設営経費171万円、音響や照明機材レンタル運用委託料672万円、役務費33万円、広報費31万円、謝礼24万円、需用費47万円、企画部会費56万円、まつり看板作成費72万円を見込んでいる。

問

昨年開催からの変更予定の内容は。

答

変更点については、昨年の龍神の舞に来場者が集中し、大変危険な状況にあったことなどを踏まえ、会場の変更を検討している。

具体的には駅前で実施していた開会式及び龍神の舞を龍神の杜公園に移し、駅前には飲食ブースとして、飲食店やキッチンカーの出店に特化しようという案である。

問

露店についても今までどおり歩行者天国に並ぶのか。

答

祭り道路と呼ばれている露店の出店は今までどおりの予定である。

問

駅前での催し物は一切ないのか。

答

ステージ発表のような催しはないが、子どもたちに灯籠などを作っていただき、駅前に飾ることを考えている。

文化財保管施設 の建設

歳出

1億65
万円

文化財収蔵庫建設工事

老朽化の進むヘルスパイオニアセンター（B&G海洋センターの西側建物）の取り壊しに備え、保管されている文化財の収蔵庫を建設する。



問

どのような建物を想定しているのか。

答

詳細設計はまだ確定ではないが、場所についてはB&G海洋センターの北側、弓道場の一段上の場所を想定している。大きさは、幅9.6m、奥行き41.4m、高さ4.5mで床面積約397.5㎡である。

あくまで収納がメインであるので中間の柱、間仕切の壁がない構造で、空調、給排水設備工事の予定はしていないというのが現状である。

問

建設予定地について適切かどうか検討したか。

答

令和3年度から検討している。エコールみよたの円形広場など、計画の検討を重ねてきた。

今後、さらに発掘量が増えることも想定して用地選定をし、B&G北側の候補地に建設することによって、見学などの受け入れもできるような形で第二の生涯学習拠点となるように考え、進めている。

問

国の補助金や交付金の活用はなかったのか。

答

文化庁が担当部署となるが、収蔵庫についての補助金はなく、県も同様である。

起債については地域活性化事業債を利用できないか資料を作成して相談をしてきたが、これも難しいこととなっている。

歳出

町の実態に沿う 景観条例の策定

675
万円

景観計画策定支援業務委託料

町の実態に合った、より良好な景観とするため、景観に関する現状及び町民の意向を踏まえつつ、景観条例を策定する業務を委託する。



問

業務委託内容の詳細は。

答

令和6年度及び令和7年度の2年間で策定していく。令和6年度は計画の基礎調査の年とし、町内全域の景観の特性を整理し、住民意識調査として住民アンケート調査及びワークショップを開催する。これらの調査結果を基に、景観とまちづくりに関する基本方針および目標について検討する。

令和7年度は、景観計画案の作成と計画策定に関する意見募集や委員会、説明会の開催、景観行政団体移行手続、景観条例策定などを予定している。

歳出

道路整備の 総費用

14億8,338
万円

道路橋梁事業費

東原西軽井沢の防災対策道路の新規事業や、交通安全対策道路、生活道路などの新設改良、メンテナンス全般の工事をおこなう。



問

令和5年度で土木技術者や経験のある職員が退職したが、補充体制はどうなっているのか。また、今回の予算を達成するために、どのような方策を考えているのか。

答

予算について、大きいところでは工事費もあるが、その用地の購入費や、保証金費も相当含まれている。令和6年度は、各工事を着手する前に、用地取得の年だと捉えている。

4月からは3名体制で用地交渉を進めていく。その中で、事業の進捗と用地交渉に対する職員の育成をしていきたいと考えている。

歳出

10年後の 農業地域計画

550
万円

農業地域計画策定委託料

10年後を想定した「農業地域計画」という町の地図の正本を作る。



問

現在の取り組み状態から見て、令和6年度中に策定はできそうか。

答

各地区により、意向調査のアンケート実施や、今後どうしていきたいかという話し合いを重ね、徐々に調整していくしかないと考えている。令和7年3月末までに、全てまとまるような形で進めているところである。

歳出

駅周辺整備検討の ワークショップ

515
万円

御代田駅周辺整備検討業務委託



問

業務委託内容の詳細は。

答

令和5年度で得られた検討資料を基に、町民参加型ワークショップの開催をしたいと考えている。

ワークショップでは、いくつかの整備パターンや概算事業費などを説明し、駅前、駅舎並びに周辺整備に関する意見を抽出する。

歳出

高齢者生活 応援券の増額

4,947
万円

高齢者生活応援券事業



問

令和5年度は1人あたり5千円であった応援券が、令和6年度から1万円になった経緯は。

答

令和6年度介護保険料の見直しにより、増額の負担となるため、一般会計の方で高齢者福祉を強化するという意味合いである。

問

今後、介護保険料が増加するたびに支給額を増加するのか。

答

20年ほどは継続できるようにということで、福祉基金の積み立てで目途が立っている。

歳出

帯状疱疹予防 接種に補助金

682
万円

帯状疱疹ワクチン予防接種事業 費用補助金

帯状疱疹任意予防接種の費用について接種1回あたり1/2を助成する。



問

ワクチンの補助対象回数は。また接種は町内の病院でなければならないのか。

答

不活化ワクチンは2回が対象で1回あたり上限1万5千円、生ワクチンは1回の補助となり上限が4千円である。

接種は県内外問わず接種した領収書などを持参していただき、後日償還払いとなる。

歳出

手厚い 保育への支援

2,764
万円

保育士加配支援事業補助金事業

国の基準以上の保育士を雇用し運営する保育事業所への支援をおこなう。



問

保育士の加配の関係で数が増えることはありがたく、負担も軽減になって良い事業だとは思いますが、詳細は。

答

国の基準が乳児は子ども3人に対して保育士1名で、1歳児は子ども6人に対して保育士1名という形になっている。

もう少し手厚く保育ができるように、例えば0歳児であれば2対1など、保育士を多めに確保するための補助金である。

歳出

雪窓保育園の 環境向上

7,623
万円

雪窓保育園 施設改修工事

給食室の改修、一時保育室、会議室などの大規模改修工事を実施する。



問

工事費の内訳は。

答

建設直接工事は2,371万円、電気設備直接工事が1,297万円、機械設備直接工事が1,618万円、西側の廊下の張り替え工事で136万円を見込んでいます。その他仮設工事費202万円、現場管理費で1,505万円、合計6,930万円で、消費税を入れ7,623万円と算出した。

歳出

能登半島の
震災支援507
万円

能登半島地震災害支援事業

災害支援のため、職員を派遣する。



問

派遣される職員はどのように選ばれるか。また滞在時間や宿泊場所はどのような場所か。

答

県より照会があり、希望を募り、行くことのできる職員は佐久ブロックとして佐久市が取りまとめている。結果として、月2名程度の派遣となっている。派遣期間は6泊7日程度を想定している。宿泊はホテルや寮のような場所でさまざまである。

歳出

庁舎の宿直業務
を外部委託827
万円

庁舎警備夜間受付業務

役場本庁の夜間受付業務（宿直業務）を外部へ委託する。



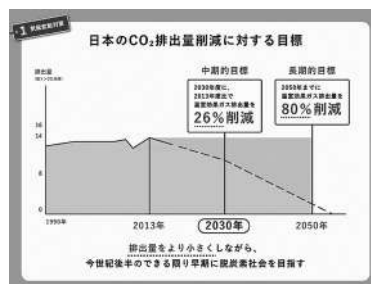
問

夜間に来庁者が来た場合や、電話などの問い合わせが来た場合、対応できないことはないか。また夜中など職員に連絡がとれない場合の対応は。

答

警備員が担当職員に連絡をして対応する。警備員による対応はできないが、必ず担当する職員に連絡をする。また各課で具体的な対応マニュアルを作成し、夜間の報告は、翌日報告するシステムを構築する予定である。

歳入

脱炭素社会への
指針を策定573
万円地域再エネの最大限導入のための
地方自治体の計画づくり支援事業

問

支援事業の内容は。

答

環境省の補助金である。地球温暖化防止法の関係で、地方自治体は脱炭素のための指針を策定するとされており、それを地方公共団体実行計画という。

御代田町では、業者に委託して計画書の作成準備、温室効果ガスの排出量の算出や推計、現状分析、将来の温室効果ガスの排出量の推計や再エネの導入目標の設計、目標達成に向けた政策を策定したいと考えている。

歳入

平和台団地の
売払9,600
万円

平和台団地区画整備地を売却する。



問

平和台団地の区画はどのくらいの区画を考えているか。また、いつからの売払を考えているか。

答

10区画の予定で調整している。売払は早ければ秋からと考えている。

【町長提出】

条例の改正		
議案	御代田町第1号会計年度任用職員の報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例案	可決
議案	御代田町第2号会計年度任用職員の給与に関する条例の一部を改正する条例案	可決
議案	御代田町福祉医療費給付金条例の一部を改正する条例案	可決
議案	御代田町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案	可決
議案	御代田町指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例案	可決
議案	御代田町指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例一部を改正する条例案	可決
議案	御代田町指定居宅介護支援等の事業の従業者及び運営の基準等に関する条例の一部を改正する条例案	可決
議案	御代田町介護保険条例の一部を改正する条例案 介護保険事業計画の見直しに伴うもの	可決
議案	御代田町環境保全条例等の一部を改正する条例案 規制を緩和し要件を明確化するもの	可決
議案	御代田町印鑑の登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例案 様式の性別記載欄を廃止するもの	可決
議案	御代田町保育料徴収条例の一部を改正する条例案 保育料を見直すもの	可決
議案	下水道事業に地方公営企業法の規定の全部を適用することに伴う関係条例の整備に関する条例を制定する条例案 下水道事業に地方公営企業法を全部適用するため一連の改正を行うもの	可決
議案	御代田町水道事業布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例の一部を改正する条例案 文言を改正するもの	可決
議案	御代田町町税条例の一部を改正する条例案	可決
予算		
詳細は2～6ページをご覧ください		
議案	令和6年度御代田町一般会計予算案	可決
議案	令和6年度御代田町財産区特別会計予算案	可決
議案	令和6年度小沼地区財産管理特別会計予算案	可決
議案	令和6年度御代田町国民健康保険事業勘定特別会計予算案	可決
議案	令和6年度御代田町介護保険事業勘定特別会計予算案	可決
議案	令和6年度御代田町後期高齢者医療特別会計予算案	可決
議案	令和6年度御代田町住宅新築資金等貸付事業特別会計予算案	可決
議案	令和6年度御代田町小沼水道事業会計予算案	可決
議案	令和6年度御代田町下水道事業会計予算案	可決
議案	令和5年度御代田町一般会計補正予算案（第7号） 主なものは事業の確定による補正計上に係るもの。そのほか、駅西駐車場拡張のための用地取得のめどが立たないことから用地取得費の減額、担い手確保経営強化支援事業補助金の計上など。	可決
議案	令和5年度小沼地区財産管理特別会計補正予算案（第2号）	可決
議案	令和5年度御代田町国民健康保険事業勘定特別会計補正予算案（第4号）	可決
議案	令和5年度御代田町介護保険事業勘定特別会計補正予算案（第3号）	可決
議案	令和5年度御代田町後期高齢者医療特別会計補正予算案（第3号）	可決
議案	令和5年度御代田町公共下水道事業特別会計補正予算案（第4号）	可決
議案	令和5年度御代田町小沼水道事業会計補正予算案（第4号）	可決

諮問 詳細は下の記事をご覧ください		
諮問	人権擁護委員の推薦につき意見を求めること	適任と意見
報告		
報告	令和6年度御代田町土地開発公社の事業計画及び予算の報告	—
その他		
議案	豊昇地区世代間交流センターの指定管理者の指定	可決
議案	訴訟上の和解 開発行為届出不動告通知無効確認等請求事件について和解するもの	可決
議案	財産の取得 職員駐車場用地を取得するもの	可決
議案	町道の路線認定 分杭1号線（一里塚区）	可決
議案	令和5年度町単庁舎管理事業職員駐車場（南浦工区）整備工事請負契約	可決

人事案件

人権擁護委員の推薦につき
意見を求めることについて

おさだ
長田 芳子 氏
よしこ

適任という意見を付すること
に決した

任期は

令和7年7月1日から
令和10年6月30日まで



御代田町
観光キャラクター
みよたん©

御代田町議会

「御代田動画」で議会の動画配信をしています。
日程は、町ホームページでお知らせします。



3月定例会
開会日①



3月定例会
開会日②



3月定例会
閉会日

動画
配信中!



2月8日 令和6年
第1回臨時会開催

物価高騰対応給付金など 補正予算を可決

全会一致の議案など

【町長提出】

専決処分	令和4年度 保育所等処遇改善臨時特例事業補助金の未払いにより発生した損害賠償（アンジュール保育園、おおきくなあれ保育園みよた）事務処理が滞ったことにより、両保育園に対し当該補助金の支払いがされていなかったため、交付すべき額を令和5年12月に支払ったもの。	承認
専決処分	令和3年度雪窓保育園において発生した園児骨折事故に係る損害賠償 雪窓保育園で発生した、遊具からの落下による園児の骨折事故に係る損害賠償の額を定め、和解するもの。	承認
議案	御代田町手数料徴収条例の一部を改正する条例案 新たに開始される戸籍及び除籍電子証明書の手数料が追加されたことなどにより改正するもの。	可決
議案	令和5年度御代田町一般会計補正予算案（第6号） 物価高騰対応給付金事業の給付対象拡大、物価高騰対応子ども加算給付金事業を新たに計上、ふるさと納税の収入見込みを増額するもの。	可決

次回の定例会は6月です。

本会議及び委員会の傍聴ができます。
希望される方は、議会事務局で受付してください。

日程は、町ホームページでお知らせします。

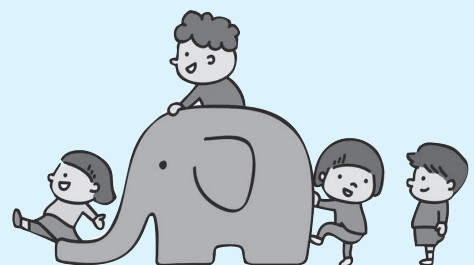
こちらをスマートフォンで
読み取っていただくと、町
ホームページ「御代田町議会」
のページに繋がります。



表紙の写真

龍神の杜公園遊具リニューアル

新しい遊具で、元気いっぱい遊ぶ子供たち。柔らかな日ざしの中、三郎龍と舞姫をイメージしたスリル満点のすべり台を初すべり。夢中で遊具を駆け上り、笑顔いっぱい、笑い声いっぱいのみよたっ子でした。



3月定例会

一般質問 Q&A



10人の議員が質問しました

一般質問とは、議員が町の執行状況や将来に対する考え方などの報告や説明を町に求め、適切な調整運営を進めているか議員がチェックするものです。
この議会だよりでは、◎の項目を議員本人が要約執筆したものを掲載しています。

くろいわ あきら
黒岩 旭

P12

◎防犯灯について

こ い ど てつ お
小井土 哲雄

P13

◎駅前再整備と関連する駅西駐車場の拡幅計画は
◎上橋沢線先の道路拡幅計画は
◎雪窓湖環境保全と整備計画は

いけ だ るみ
池田 るみ

P14

◎未就園児の預かり支援の充実について
◎災害対応力の強化について

もりいずみ しず お
森泉 謙夫

P15

◎御代田町の表彰条例について
◎スポーツ大会出場激励金支給基準について
◎御代田町の災害への備えについて

うちぼり き よ し
内堀 喜代志

P16

○町職員体制と業務の効率化について
◎町長の2期1年目の実績と公約実現について

うちぼり あや こ
内堀 綾子

P17

○第3子保育料完全無償化について
◎大谷翔平選手がグローブを寄贈してくれた心の活かし方について
◎しなの鉄道御代田駅乗降率向上のために町ができることは
◎町のキャパシティにおける課題について

あか た のり こ
赤田 憲子

P18

◎上下水道老朽化の現状と対策について
◎今後の公的建築物における災害対策について

お ぜき み さ
尾関 充紗

P19

◎太陽光発電施設の適正な設置及び維持管理を目的とした条例の策定について

やまうら ひさ と
山浦 久人

P20

◎学校運営の課題について
◎ライドシェアについて

やまもと け さ かず
山本 今朝和

P21

◎農業振興について
○御代田町老人福祉計画・第9期介護保険事業計画について

防犯灯の電気料金を全額町負担は

2分の1 補助を維持していきたい



くろいわ
黒岩

あきら
旭議員

YouTube
2次元コード



問 令和5年度から町が防犯灯の維持管理をリース方式による委託管理へ変更した目的は。

答 総務課長 LED化による電気料の軽減と電球の長寿命化が図られるとともに、これまで区でおこなっていた電球交換や新設、改修工事の発注、それらに伴う補助金交付申請手続などの作業が不要となり、これらの区の負担軽減を目的に変更した。

問 令和5年度の電気料金削減効果は。

答 総務課長 電気料補助金は

143万6千249円となり、前年比53・3%、164万1千486円の減少となった。

LED化による電気料削減効果は大いにあったと評価している。

問 通学路への防犯灯設置は、町長の公約であり、中学生へのアンケート結果はどうなっているのか。

答 総務課長 多くの生徒から要望をいただき、総務課で精査をした結果、122基の要望があった。

問 いつ設置する計画になっているのか。

答 総務課長 現在、各区長に依頼して、令和6年度の設置要望箇所を含めるのか検討していただいている状況である。

問 LED化の効果により電気料金が半減していることから、防犯灯は区の所有から町の所有へと所有権を移管し、電気料金

を全額、町負担へ変更することは考えているのか。

答 総務課長

リース方式によるLED化により大きな削減効果が出ていることから、当面の間は、2分の1補助を維持していきたいと考えている。

問 町長の公約で、防犯灯122基の増設を進めるのに、それを各区の要望とし、電気代も負担させるといった考え方は理解できない。どのように考えているのか。

答 総務課長

令和4年度の防犯灯LED化に際し、区の防犯灯に係る管理が軽減されるとともに、電気料の負担が164万円と大きく軽減され、新規設置に係る工事費も町負担となった。

防犯灯電気料の補助金といった一部だけのことで判断するのでは

なく、区の在り方について総合的に検討していきたいと考えている。



LED化が完了し、電気料が大幅に削減された。



こい とてつ お
小井土哲雄議員



YouTube
2次元コード

駅西駐車場拡幅計画の進捗は

用地取得に至らず予算を減額

問 駅西駐車場拡幅計画の進捗は。
答 企画財政課長 現時点では地権者と7回交渉をしたが今年度は用地取得に至らず、補正予算において減額した。



駅西駐車場の拡幅予定地は用地取得に至らなかった。

問 駅西駐車場計画が頓挫した場合に、交番西側のくぼ地を代替地とする考えは。
答 企画財政課長 現在、地権者と交渉中であり、現時点では代替は考えていない。
交番西側の用地という意見も参考にし、現在交渉中の用地も含めて総合的に判断し進めていきたいと考えている。

問 上橋沢線道路拡幅の考えは。
答 建設水道課長 道路を拡幅し歩行者が安全に通行できる幅員を確保していく。
問 雪窓湖環境保全に関連する外来種駆除を目的とした釣り大会の考えは。
答 産業経済課長 町が主体となり計画する考えはないが、計画する団体または組織があれば協力していきたいと考えている。
問 雪窓湖環境整備に特化した納税2千万円の計画内容は。
答 産業経済課長 昨年11月に「雪窓湖を訪れ外周を散歩するが、未整備箇所の遊歩道が狭く足もと悪いいため歩きにくい。また湖面を覆うヨシ群を見て環境整備に活用してほしい。」という



雪窓湖畔には未舗装の遊歩道が残されている。

必要があるので、道路改良計画に今後位置付けていく。
問 計画に載せるということは令和6年度の設計から始まるのか。
答 建設水道課長 6年度で道路改良計画にのせ、7年度には設計というかたちで計画したい。
思いからふるさと納税の寄付を頂いた。これを受け、令和6年度はヨシ群を除去する浚渫と遊歩道整備を合わせた測量設計業務とともに、防災工事推進計画による堤体のボーリング調査を実施する。
遊歩道整備については、用地を取得し拡幅するなど3パターンほどの案を検討し、ヨシ群を除去する工事費と合わせた事業費を算出したうえで、適切な時期に工事を実施したいと考えている。
町長 できるだけ早く寄付者の思いを形にすることが報いになると考えている。

トイレトレーラーの導入は

導入について検討していきたい



いけだ 池田 るみ議員

YouTube
2次元コード



避難所の開設手順や受付の表示板などが入った避難所開設キット。

問 避難所の開設には避難所開設キットを令和3年度に導入し活用している。指定避難所が28カ所あるが配備状況は。

答 総務課長
北小学校、南小学校、役場の防災倉庫に配備をしている。

こちらは、コピーをすれば各公民館などの分も用意ができるので、準備を進めたいと思う。

問 災害に備えてトイレの確保や準備は。

答 総務課長
マンホールトイレを2基と携帯トイレを800個用意している。さらに令和6年度当初予算に400個ほど増やすよう計上した。

また、仮設トイレ等の供給及びし尿処等の収集運搬に関し、協定を締結している。

問 能登半島地震では、市や町で導入しているトイレトレーラーが派遣され利用されている。トイレトレーラーを導入してはどうかと考えるが見解は。

答 総務課長
現在全国19の自

治体が導入し、300の自治体が検討中である。導入について検討していきたいと考えている。

雪窓保育園の一時保育の再開は4月10日から再開する

問 雪窓保育園での一時保育の再開は。

答 町民課長
雪窓保育園の一時保育の再開は、4月10日水曜日からとする。

問 こども誰でも通園制度は、令和6年度に、各地で試行的な事業が行われることになり、御代田町も選ばれた。

対象者は、生後6月から3歳未満で保育所などに通っていない子どもとなっているが、利用対象者数と定員数は。

答 町民課長
国の基準に基づく利用対象者は、160人程度である。定員数は、国の示す

なお、財源として活用が見込める防災・減災事業債が令和7年度までとなっている状況

もあり、できるだけ早く結論を出していきたいと考えている。

所など事業内容は。

答 町民課長
雪窓保育園で実施し、一時保育利用児童とともに、一時保育室で保育を行うことを想定している。

問 こども誰でも通園制度の実施場



雪窓保育園では一時保育の再開やこども誰でも通園制度が始まる。



もりいずみ しずお
森泉 謙夫議員



YouTube
2次元コード

給水タンクは必要だと考えるが

初動手段として必要だと考える



町内の上水道耐震管布設工事の様子。

問 給水タンクは必要の
高い防災設備と考えるが、町長の
考えは。

答 町長
初動手段として
給水タンクの整備は必要
だと考えている。

問 町内の水道管は
何%が耐震化さ
れているか。

答 建設水道課長
基幹管路の耐震
化率は13・5%となっ
ている。

問 東原西軽井沢線
の水道本管の耐
震化は。

答 建設水道課長
耐震適合基準を
満たした管材を採用し
ていく。

表彰選考委員会への町民参加を 公平性が保たれると思われる

問 町表彰条例につ
いて、表彰選考
委員会への町民参加に
よって、より幅広い選
定ができるのではない
か。

答 総務課長
表彰審査委員会

に町民の方を加えるこ
とは、多くの自治体の
例からも公平性が保た
れるものと思われる。
見直しを検討していき
たいと考えている。

なぜ激励金が文科系にないのか 教育委員会や町も考えていく

問 町がスポーツ大
会激励金支給基
準を適用した時期や内
容は。

答 教育次長
平成10年2月1
日に定めたスポーツ大
会激励金支給基準に基
づき、激励金を支給し
ている。個人は北信越
大会1万円、全国大会
2万円、世界大会3万
円。団体では1人あた
り1万円、10万円を限
度としている。

問 町民への激励金
基準がスポーツ
に限られているとい
うのはいかがなものか。
なぜスポーツ系にあつ
て文科系にはないのか。

答 町長
教育委員会には
ぜひ考えてもらいた
いと感じている。主体
的に町長部局の側でも
考えることもしてい
かねばと改めて感じ

ところである。

問 これは行政とし
ての姿勢が問わ
れる問題であり、すぐ
に対応するべき課題と
考えるが。

答 教育次長
実施自治体を参
考に町においても文化
系活動に励む方たちを
応援することで、芸術
文化活動の振興と向上
を図る仕組みづくりを
つくっていきたいと考
えている。

令和6年度の主要事業は

土木費の大幅増額である



うちぼり き よ し
内堀喜代志議員

YouTube
2次元コード



問

小園町政2期目
1年の実績は。

町長
どのように公約



出動手当が増額となった消防団。

を達成してきたかを図る指標として、昨年2月の選挙公約で掲げていた政策50項目を点検した。

既に達成できたと思われるものは、国保税のさらなる引下げの検討、事業者、農業者向けに所得金額に応じて5万円から15万円の給付金を出した。児童手当の所得制限独自撤廃は実行した。消防団員の出

答

町長

令和6年度の主要事業のポイントは、土木費の大幅増額である。就任前からの当初

問

令和6年度の主要事業はどのように考えるか。

動手増額は、これまで1日千円だった出動手当を、1日最大8千円まで増額したなど、9項目を達成し、11項目を一部達成するなど、2期目の4分の1を経過した時点では、おおむね順調な進捗であると考えている。

予算ベースの比較をすると、平成30年度が7億6千800万円、令和元年度が6億2千700万円、令和2年度が7億1千万円、令和3年度6億5千400万円、私の前の1年と私になつてからの3年間は6億円台から7億円台で推移している。令和5年度は13億8千600万円となった。

令和6年度には19億2千200万円と前年度当初と比較して倍近く、また前年度肉づけ予算後と比較しても40%近い伸びとなった。

土木費のうち最も大きな変化は、国土交通

省都市局の管轄となる都市再生整備計画事業費である。前年度当初予算ではゼロだった。その後、6月、12月の補正で合計1億9千800万円ほど計上した。令和5年度は7億4千400



都市再生整備計画事業費で整備が進む東原西軽井沢線。

万円計上した。このうち、都市計画道路東原西軽井沢線の分が4億7千100万円と半分以上を占めている。

このように、土木費はかなり大きくなるが、国・県支出金5億5千200万円や有利な起債など、ほかの財源がかなり入ることから、町の一般財源は5億4千600万円まで抑制できている。



うちぼり
内堀
あやこ
綾子議員



YouTube
2次元コード

大谷選手の気持ちをどう活かすか

スポ少で使い関心を高めてもらう

問 大谷選手から、グローブ寄贈があり、その気持ちを町全体としてどう活かしていくか。

答 町長 スポーツ少年団でお披露目や実際に使い、野球への関心をさらに高めてもらいたいと考えている。

広報などを通し、野球をはじめ、スポーツへの興味を持つきっかけとなつてほしいと願っている。

問 教科書に掲載されている大谷選手である。教育の場面では大谷選手から託された思いを、子どもたちにどう繋げていくか。

答 教育長 スポーツ少年団に使ってもらいたい大谷選手の心に触れてほしいと思う。

大谷選手も飾っておくだけではなく、使ってもらつたことを想定していると思われるので、その願いを大切にしたいと思う。



大谷翔平選手より寄贈のグローブ「野球しようぜ!!」

自転車盗難を未然に防ぐ点は

盗難防止用パイプを検討

問 田駅乗降率向上の一翼を担う上で、歴史的、文化的、御代田の魅力の発信も必要だ

と思う。

町長 町長就任1期目4年間で歴史的観点の取組と今後の課題は。

答 町長 4年間は勉強させていただき考えてきた時期だと思う。

ここからが、たぶん実行の時期だろうと思うている。

問 安心して電車通勤や通学ができることも乗降率の向上につながる

と感じる。

駅西駐輪場の自転車盗難が増えている現状があり、町のできる盗難対策は。

答 企画財政課長 駐輪場の構造上から死角となる部分がある。

死角が生じないよう、全体が映し込める防犯カメラの設置について検討していきたいと考えている。

問 駅前開発を待つていたら盗難は起こってしまう。自転車盗難を未然に防ぐという点はどうか。

答 企画財政課長 盗難防止用パイプを取付ければ、括り付けられると思う。検討していきたいと思う。

避難所のキャパシティは

適切に過ごせる間隔確保できない

問 避難所のキャパシティは。

答 総務課長 避難可能者数は、地震災害が約5千400人・土砂災害が5千人弱である。

この数値は一般的な



この日(令和6年4月10日)は、駐輪場に105台の自転車。

基準の1人当たり面積2.5㎡で、感染症対策や適切に過ごせる間隔を十分に確保する場合に、ここまでの人数分は確保できないかと考える。

水道事業アセットマネジメントは

安定したサービス維持に努めたい



あきたのりこ
赤田 憲子議員

YouTube
2次元コード



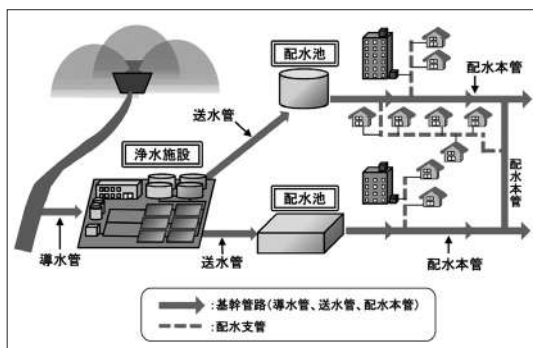
問 水道管老朽化の現状は。また、水道管の耐震適合率は。建設水道課長

答 町営水道エリアの法定耐用年数40年を超過している管路は約7kmある。主となる配水池は耐震性を有している。

佐久水道エリアは平成28年度末時点で法定耐用年数を超過している管路は251・37kmである。

下水道事業における管路の法定耐用年数は標準で50年、初期に整備した管路は現在30年ほど経過している。

町営水道エリアの導水管耐震化率が56・



9%、送水管は4.3%である。

佐久水道エリアは基幹管路の耐震適合率は17・2%となっている。

下水道は耐震適合率が78%である。浄化管理センターは平成28年度に耐震補強工事が完了している。

問 水道事業のアセットマネジメントはどのように実施されているのか。

答 建設水道課長

修繕箇所を早期発見に努め、管路の延命を図りながら年1・25%、距離にして約1kmの耐震化率の向上を目標に、費用低減を図りながら耐震性能を有した管路の更新を図っていく。

問 住宅および多数のものが利用する建築物の耐震化の現状は。

答 建設水道課長

住宅は74・8%、建築物36施設のうち、令和7年時点で耐震性を満たす必要がある施設は民間共同住宅の1棟となっている。

問 耐震化率を引き上げるための取り組みは。

答 建設水道課長

住宅の耐震診断費用における申請者の負担はない。

改修費用については一部を補助している。補助率は5分の4、上限100万円であり、現在

公的建築物に免震建築の導入は最善の方法を検討したい



非常時に2週間安全が確保される核(防災)シェルターの設備。

までに6件の耐震改修工事を実施している。

問 今後建築される公的建築物に免震建築を導入する考えはあるか。

答 総務課長

専門家の意見を聞く中で、防災の視点や費用面を把握するとともに最善の方法を検討し、建設に当たることとを心がけたいと考えている。

問 核シェルター設置を今後の公施設建設の際に検討する考えはあるか。

答 町長

国の動向もあわせて検討していかねればならない。確率面と費用を考えながら、何ができるか相談していきたいと考えている。



お ぜき み さ
尾関 充紗議員



YouTube
2次元コード

太陽光発電設備の条例策定目的は

法的根拠に基づいた指導が必要

問

太陽光発電設備の適正な設置及び維持管理を目的とした条例について、現行ガイドラインも十分な効果を発揮しているものだと受け止めているが、策定の目的は。

答

建設水道課長

条例を制定することにより、事業者に対する指導に法的根拠が生まれ、事業者は条例の規定を遵守しなければならぬ。今後は法的根拠に基づいた指導が必要になると判断し、条例を制定することとした。

事業者及び土地所有者の責務、計画段階から施工、維持管理、処

問

制定時期は。

答

建設水道課長

令和6年度中に条例を上程し、周知期間を考慮して施行を予定している。

問

現行ガイドラインからの変更を必要とする点は。

答

建設水道課長

令和6年4月1

日から長野県において「長野県地域と調和した太陽光発電事業の推進に関する条例」が施行され、条例を制定していない市町村は県条例が適用される。

当町も条例制定までの間は、県条例に基づき運用していくことになる。

なお、県条例を適用除外するためには、県条例の設置基準と同等以上の町の条例にしなければならぬ。詳細

を決め、長野県と協議を行っていく。

問

彩度の指定や樹種の例示など、現行ガイドラインの規定をさらに明確化していく考えは。

答

建設水道課長

町独自の景観条例が制定されれば、施行規則や指導要綱に

よって規定することも可能ではないかと考えている。

問

既存事業に対する考えは。

答

建設水道課長

既存施設については県の条例が適用になり、条例の中では、設置申請を経済産業省にしていることが前提

になる。具体的な中身は、規模、設置者の氏名、住所、管理者などを届け出るようになっており、維持管理計画の公表も義務づけられている。町も、県と協力しながら、届出に対する相談や、窓口になっていきたいと考えている。

「長野県地域と調和した太陽光発電事業の推進に関する条例」について

■ 条例の手引き、申請方法、申請書・届出等の様式

■ 条例の対象事業 手続状況の公表ページ

■ 事業者の皆様を対象とした説明会（終了しました。）※質疑応答集（2月9日分掲載）

■ お問い合わせ方法

PDF ・長野県地域と調和した太陽光発電事業の推進に関する条例の概要（PDF：220KB）

PDF ・長野県地域と調和した太陽光発電事業の推進に関する条例（PDF：265KB）

PDF ・長野県地域と調和した太陽光発電事業の推進に関する条例施行規則（PDF：238KB）

PDF ・長野県地域と調和した太陽光発電事業の推進の推進に関する条例の全体概要（PDF：400KB）

県では新たな条例が施行された。（県ホームページ）

不登校などの御代田町の現状は

町の小中学校では減少傾向にある



やまうち ひさと
山浦 久人議員

YouTube
2次元コード



問

文科省公表によると全国の不登校、いじめ、問題行動を引き起こす児童生徒は大幅に増加し、長野県においても同様の傾向が発表されたが、御代田町の現状は、

答

教育次長

この調査における問題行動の定義は、

いじめ、暴力行為（対教師、生徒間、対人器物損壊）となっている。令和4年度の小学校の状況は、児童同士の些細なけんかなどの行為は23件、いじめは4件だった。いじめに関してはすべて解消されている。

中学の状況は、暴力

問

子供の食物アレルギーについての給食などの配慮は、

答

教育次長

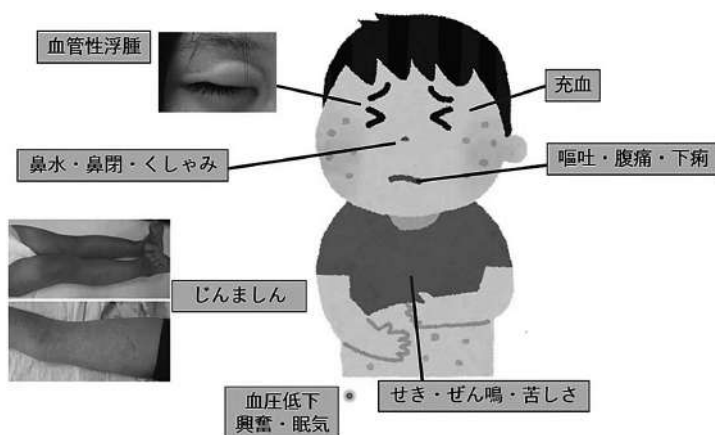
現在、小中学校においてアレルギー対応

行為はなく、問題行動は2件、いずれも解消されている。

不登校の状況は全国的に過去最多を更新している中、町の小・中学校では減少傾向にある。

応食を提供している児童生徒は33名となっている。

新入学、進級時にアレルギーの調査票を保護者に配布し、アレルギーの有無とアレルギー対応の希望を把握し、アレルギー対応を希望する保護者は医師の診断書によるアレルギー疾患用の指導表を提出してもらっている。その後、保護者、学



アレルギーは主にこのような症状を発する。

調査検討を進めたい

ライドシェア御代田町の現状は

問

軽井沢町では4月から一般ドライバーが自家用車で乗客を有償で送迎する日本版ライドシェアを始めると発表があったが、御代田町の現状は、

答

企画財政課長

日本版ライドシェアの実施などについて、現在国がルール作りを進めているので、今後の状況を見極めながら調査検討を進めたいと考えている。夜間のドライバー不足という課題解決に向けて町内の交通事業者と協議したいと考えている。

問

人工的な香料が体調不良を引き起こす化学物質過敏症の児童はいるのか。

答

教育次長

心理的な部分で体調不良を引き起こしてしまふケースが1件あり、マジックペンの匂いや尖っている物に対して反応してしまふ頭痛などが起こるという内容だった。



日本版ライドシェアの仕組み。



やまもと け さ かず
山本今朝和議員



YouTube
2次元コード

地域整備計画の策定は

各組織の協力を得ながら進める

問 農家の大規模経営や農業機械の大型化、スマート農業化、雇用の確保など経営基盤を考える必要がある。

大規模農家の支援だけではなく、小規模農家に対しても支援の必要がある。今進めている地域整備計画の策定概況と進め方は。

答 産業経済課長補佐 農地の有効活用や効率的農業経営を図り、農地中間管理事業を活用した農地の集積、集約に重点を置き、農地利用の適正化を進める計画となる。

地域の農業を持続するための方針と将来の



荒廃地を放棄すると不法投棄に繋がる。

問 町が中心となる連絡協議会の設立は、農業の行き詰

担い手となる農業者の計画を立てていく。御代田町農業委員会と共
同し、各地域の農業者や、組織化されている中間山間地営農事業組合、多目的事業機能保全組織、農業者団体と始めている。各組織の協力を得ながら令和7年3月までに策定を進めていく。

まっている問題の解消に向けていけると思う。多目的機能保全組織と農業委員会、さらには関係組織との連帯の考えは。

答 産業経済課長補佐 目的は、地域農業の維持発展、農地利用の最適化である。連帯は必要不可欠であり、多目的機能保全組織や、中山間営農事業組合、農業委員会、また長野県なども参画いただき



令和6年度作付け始まる。

地域農業を持続可能な産業とするため支援していきたいと考えている。

多目的な機能保全の推進を図るため、引き続き組織の立ち上げなどをサポートし、参画する組織を増やしていく。

町長

多目的機能保全組織は、公約で44番目に増やすことを目指す表明をしている。提案の協議会は、有意義だと思

う。実質的にも農業を後押しし、前に進めていく組織に期待をしている。提案の協議会については、一生懸命進めたいと考えている。令和8年からブロッコリーが指定野菜になり御代田町にとって、チャンスが大きいと思う。アンテナを高くし、これまで以上に注目した施策の展開をする必要があると考えている。

総務福祉文教常任委員会

—新しい福祉のかたち—

福祉施設というより、高齢者なども含めた地域の居場所

春日台センター（神奈川県愛川町）
西東京市 令和6年1月24日・25日

1日目は、神奈川県愛川町の社会福祉法人が経営する「春日台センター」の視察研修を実施しました。福祉施設ではありませんが、地域の人たちにも集まりやすい場であり、高齢者介護事業の中に自然な形で学校帰りの子供たちも、かわりあっています。全体としては福祉施設ではありますが、実際には地域の人たちや、子供の居場所であり、地域共生社会の起点となる施設であると感じました。



敷居がない一体的な春日台センターセンター。

ル予防の取組みを研修しました。住み慣れた地域で安心して健康の保持、増進が図られ、健康な暮らしがえられるよう、コーディネーターを設置

し、医療専門職、高齢者支援課など連携体制を構築し、きめ細かな支援体制を実施していました。

委員長 中山 温夫

町民建設経済常任委員会

—再生可能エネルギーの

取組みを視察—

バイオマス発電所（山梨県甲斐市） 令和6年1月24日・25日

1日目は、再生可能エネルギーへの取組み先行地域、山梨県甲斐市のバイオマス発電所を視察しました。脱炭素社会推進室長より、地域資源のバイオマスを活用した木質バイオマス発電プロジェクトの説明を受けました。

発電所の建設や運営、燃料供給など、新規産業の参入により雇用の創出や地域経済の循環と活性化に繋げ、森林資源の循環が生まれ、森林の整備促進や森林環境再生に寄与し、発電所から出る排熱を利用した温水を周辺の公共施設へ供給する熱供給事業を主導し、化石燃料の削減も進めている。



脱炭素社会に向けた木質バイオマス発電所。

2日目は、風力エネルギーを資源とした小型風力発電機の開発に取組む株式会社グローバルエナジー浜松研究所と小型風力発電試験所を視察しました。

委員長 黒岩 旭

議会運営委員会

―議案の事前説明会など

議会運営を学ぶ―

埼玉県嵐山町議会 令和6年1月31日

嵐山町議会で議案の事前説明会、議会モニター制度など議会運営について研修を受けました。

議案の事前説明会は、議員の要望により約16年前から行われており任意参加ではありませんが、議員のほぼ全員が参加をしているというものでした。

メリットは、議案に対し理解が深まり、質疑がより明確化を図れるということでしたが、職員の負担が増えるように感じました。

また、議会モニター制度は公募2名、議員推薦8名の計10名、任期は2年で無償で行われているというものでした。

モニター制度導入当初は、町政に関する意見が多かったが、最近

は議会の運営や活動などが中心となり、議会だよりの表紙のデザインに意見を反映しているなど、メリットは感じられてもデメリットを感じることはない

いうことでした。

当町の広報広聴常任委員会、議会だよりモニター制度の導入を検討していることから、今後については、研修からの情報を共有し考えていきたいと思っています。

委員長 池田 るみ



活発な意見交換がおこなわれた。

議員研修会

3月19日

御代田町議会・農業委員会の合同で開催し、法政大学現代福祉学部教授の岡司直也氏から「田園回帰時代の農村再生」を演題に、ご講演いただきました。



2月5日

北佐久郡議会の合同で開催し、三菱地所株式会社理事（元しなの鉄道専務取締役）の岡田忠夫氏から「踏ん張る地方鉄道と頑張る地域の仲間たち」を演題に、ご講演いただきました。



1月19日

佐久市・北佐久郡議会の合同で開催し、グループごとにテーマを決め、各地域の課題について情報交換をし、討論を交わしました。



議会だよりを読んで

龍の舞保存会（御代田中学校）

佐藤 矢恩さん

前号を読んだ感想は？

行っていた保育園や今通っている中学校、そして私がやっている龍神まつりについて書いてくれている人がいて嬉しかったです。

議会や町行政へのご意見を！

龍への参加は小学校4年生のときに子龍を担いだところからスタートしました。三郎龍は大きくて当時は「重くてしんどいから担ぐのいやだなあ。」と思っていましたが中学一年の夏に担ぐことになり、真楽寺のみの舞いでしたが終わった後の高揚感が忘れられません。今年は辰年で第50回の龍神まつり。担ぎにも気持ちが入ります。



MIYOTA
みんなの声

町のみなさんの声をお届けします

みよたで暮らして

佐久交通安全協会
御代田支部長

安川 廣太さん



佐久交通安全協会御代田支部の事業を紹介します。

支部は総勢101名で活動しており、四季別の全国交通安全運動人波作戦をエコールみよた前において、本会と警察との合同で、通過するドライバーに事故防止や安全運転の呼びかけをし、各区役員により町内主要道路交差点で街頭指導を実施しています。

また、小学校で歩き方の指導や自転車教室、マラソン大会やお祭りの駐車場整理などの活動をしています。

おわりに、歩行者、自転車、車も日々交通ルールを守り安全をお願いします。



みよた議会だよりが 表紙デザイン部門 全国1位

みよた議会だより第132号が、令和5年度町村議会議長会広報全国コンクールの表紙デザイン部門で金賞を受賞しました。

300町村議会が応募をし、その中から選ばれたものです。



編集後記

さまざまな行事が再び催されるようになり、学校行事にも多く招かれ、保護者の方々の感動に触れると同時に新たな一歩を踏み出す子どもたちの姿に感動し、元気をもらいました。彼らが健やかに成長し、夢に向かって進んでいくことを心から願っています。

今後も地域の発展と皆さまの豊かな暮らしのために、議会だよりを通じてさまざまな情報や議会の取り組みをお伝えしていきますのでご期待ください。

赤田 憲子

広報公聴常任委員会

委員長
副委員長
委員

尾関 充紗
森泉 謙夫
内堀喜代志
池田 るみ
中山 温夫
赤田 憲子
黒岩 綾子
内堀 綾子